

LGBT法 連合会

平成28年参議院議員選挙に際して
LGBT（性的指向・性自認）をめぐる課題に関する
各立候補者の政策と考え方に関する調査

注：既回答者・回答内容を、赤字・太字にて表現しております。

平成28年 7月 9日時点

選挙区 東京都 候補者の回答結果

現時点での回答回収ご立候補者

自民党 中川 雅治

朝日 健太郎

民進党 小川 敏夫

蓮 舫

公明党 竹谷 とし子

おおさか維新 田中 康夫

共産党 あさか由香

山添 拓

社会民主党 増山 れな

新党改革 高樹 沙耶

日本のこころ 鈴木 麻里子

諸派 トクマ

又吉 光雄

鈴木 信行

小林 興記

大槻 文彦

佐藤 均

鮫島 良司

深江 孝

藤代 洋行

ひめじ けんじ

犬丸 勝子

無所属 横堀 喜久

岩坂 行雄
三宅 洋平
鈴木 達夫
佐藤 香
柳沢 秀敏
原田 君明
横糸 勝仁
浜田 和幸
川上 晃司

問 1 貴殿が今回の参議院議員選挙に立候補される際の「個人の選挙公約」に、何らかの LGBT 支援・権利確保政策は既に含まれていますか？将来はいかがでしょうか？（単独回答）

1. LGBT の課題として、既に含まれている

山添（共産）・蓮舫（民進）・増山れな（社民）・朝日（自民）

2. 様々な少数者の支援・権利確保を謳う中に含まれている

小川（民進）

3. 将来入る可能性はある

4. 将来入る可能性はない

5. その他（具体的に：)

問 2 個人としての、LGBT 当事者への接し方について、お伺いします。ご家族や友人から LGBT であることを、もし告白（カミングアウト）されたら、あなたはどうかされますか？（複数回答可）

1. その人を尊重し応援したいと思う

山添（共産）・蓮舫（民進）・増山れな（社民）・小川（民進）・朝日（自民）

2. 距離をおきたいと思う

3. 差別や偏見で苦勞するだろうから、異性愛者としてや、戸籍上の性別のままで生きるように諭す

4. 答えられない／分からない

5. その他（具体的に：)

問 3 LGBT 支援政策の下記の①～⑦の課題各々に関して、法制度や行政がどのように対応すべきか、ご自身のお考えを選び、ご記入下さい。

	1. 法律で義務化	2. 行政（省庁・自治体）の裁量	3. 現場の裁量	4. わからない	5. その他
① 性的指向・性自認と、LGBT 当事者の直面する困難について、広く社会に教育・啓発を行う	山添（共産） 蓮舫（民進） 増山（社民） 小川（民進） 朝日（自民）				
	〔自由回答〕				
② 学校教育において、多様な性を学習する事を通じて、LGBT へのいじめ・差別を防止する	山添（共産） 蓮舫（民進） 増山（社民） 小川（民進） 朝日（自民）				
	〔自由回答〕				
③ 国・自治体の各レベルで、LGBT（性的指向・性自認に係る）の困難解消に向けた、基本計画を策定し実施する	山添（共産） 蓮舫（民進） 増山（社民） 小川（民進） 朝日（自民）				
	〔自由回答〕				
④ 学校・職場における、LGBT へのいじめ・ハラスメントの防止体制を確立する	山添（共産） 蓮舫（民進） 増山（社民） 小川（民進） 朝日（自民）				
	〔自由回答〕				
⑤ 困難を抱く LGBT に対する、相談・支援の仕組みを、学校・職場等に整備する	山添（共産） 蓮舫（民進） 増山（社民） 小川（民進） 朝日（自民）				
	〔自由回答〕				

⑥ LGBT に対する（性的指向・性自認に係る）、差別や不利益取扱いを防止・禁止する法律やルールを制定する	山添（共産） 蓮舫（民進） 増山（社民） 小川（民進） 朝日（自民）				
	〔自由回答〕				
⑦ 施設・職場・学校等にて、LGBT に配慮した、サービスや施設面の対応を推進する	山添（共産） 蓮舫（民進） 増山（社民） 小川（民進） 朝日（自民）				
	〔自由回答〕				

問 4 世界では、現在 20 か国で同性婚が制度化され、他の多くの国・地域では同性間に適用できるパートナーシップ制度が広まっています。同性どうしの二人の場合、現行の日本の婚姻制度に当てはまらないため困難に陥る例が多く、異性間と同様・同等に、法的認知・サポートを受けられるようにする法制化を望む声が高まっています。どのような対応が望ましいとお考えですか？（複数回答可）

<p>1. 同性間でも男女と同じ婚姻制度を適用できるようにすべきだ 山添（共産）・増山（社民）</p> <p>2. 現在の婚姻に加えて、別途同性間だけのためのパートナーシップ制度を設けるべきだ 山添（共産）</p> <p>3. 現在の婚姻に加えて、（事実婚など異性間でも、）同性間でも利用できるパートナーシップ制度を設けるべきだ 山添（共産）</p> <p>4. 各自治体が、条例や首長のリーダーシップにて、同性間の関係を認知する宣誓・証明等を行う仕組みを広げていくべきだ（渋谷区、世田谷区、伊賀市、宝塚市、那覇市、等の例にならい） 山添（共産）</p> <p>5. こうした制度は異性間のものであるべきで特に必要ない</p> <p>6. 答えられない／分からない</p> <p>7. その他 蓮舫（民進）：差別を解消したうえで多様性を認める社会へすべき。制度導入にむけた検討をすすめるべき 朝日（自民）：LGBT も含め、“誰もが輝ける社会”の実現を阻む要因を取り除いていくために、より深刻な問題において、法制化こそが最善の手段という結論であれば、進めるべき。</p>

※無回答：小川（民進）

問 5 貴殿が当選した暁には、様々な困難に直面する LGBT 当事者を支援する為、ひとりの国会議員としてどのような事が出来るとお考えでしょうか？ ご自由にお書き下さい。これまでのご経験や実績を踏まえてお書きいただいても結構です。

（自由記述）

蓮舫（民進）

民進党は 5 月 27 日に LGBT 差別解消法案を衆議院に提出しました。参議院選挙の公約にも法律の制定について盛り込んでいます。

差別解消法の制定に向け取り組んで参ります。

山添拓（共産）

憲法十三条は LGBT の方々を含め、どんなマイノリティであっても個性をもった個人として、尊重されるとうたっています。個人の尊重とは、「こうあるべき」を個人に押し付けないということです。

LGBT の方々が、肩身の狭い思いで生活せざるをえなかったり、差別や偏見のために、ありのままの自分を肯定できなかつたりすれば、それは健全な社会とはいえません。

私はこの間、池内さおり衆議院議員とおもに、LGBT 当事者の方々からお話を伺ったり、5 月 8 日に渋谷で行われたレインボープライドに参加してきました。

これからも、性的マイノリティの方々との交渉を深め、お話を積極的にうかがい、社会の偏見や誤解をとりのぞき理解をすすめる情報発信をしていきたいと思います。

また、公営住宅への入居等で、性的マイノリティの方々が不利にならない措置をとる、公設の「誰でもトイレ」を増やす、教育現場や雇用の場面で差別がないようにする、同性カップルにも法律婚と同等の権利を保障する、公的書類の不必要な性別欄をなくすなど、現に起きている具体的問題の解決に、当事者のみなさんとともに取り組んでいきたいと思います。弁護士としての経験も生かして、性的マイノリティの方々への差別や不利益な扱いを防止・禁止し、人権を守る法律やルールづくりをすすめたいと思います。力をあわせて、誰もが自分らしさを主張でき、個性豊かに暮せる社会をつくっていきましょう。

増山（社民）

- ・同性でも結婚したい人は結婚できるように結婚制度を改めること。
- ・学校教育で LGBT についての性の人権教育が授けられるようにすること。
- ・いじめ、自殺の防止の為に、相談体制を、国としてつくること。
- ・LGBT 差別禁止法を実効性ある法としてつくること。

など

小川（民進）

私は、多様な価値観と少数者の人権を尊重する社会をつくることを目指し、ヘイト・スピーチ対策法成立のため、最前線で戦ってきました。

自分の裁判官・検事・弁護士・法務大臣という法にたずさわる職歴・経験から、法律の整備は必須だと考えています。

LGBT 差別解消法をつくります。

朝日健太郎（自民党）

“誰もが輝ける社会”とは、ひとり一人が自分らしく生きられる社会のことです。

私は競技を通じ、そんな成熟を感じさせる国を見てきました。年齢や性別で不利益を被らない以上に、選手の個性や考え方を尊重する寛容性の高い社会をつくるためにはそのための教育機会を増やすことが必要です。

オランダなど欧州では、幼稚園の段階からお互いの違いを尊重し合う機会が作られています。理解のスピードを進めることで、現実に苦しむマイノリティの方々の問題を解決するためには法制化も選択肢です。

ダイバーシティという誰もが否定しない理想が現実にならないのは、向き合う人の数がまだまだ足りないからで、その理想と現実との間にある壁の一つ一つを明らかにし、壊していくことが私の仕事と考えます。

* 質問は以上です。記入漏れがないか念のためご確認の上、ご返送下さい。ご多忙の中、ご協力いただきありがとうございました。